

ウクライナに 企業支援の輪

慈善Tシャツや寄付広がる

日本企業にウクライナ支援の輪が広がっている。チャリティTシャツの製作や寄付の取り組みが拡大。現地への国際電話を無料にしたり、避難民の受け入れを決めたりする動きも出てくる。

インターネット衣料品通販大手のZOZO(ソゾ)は、ウクライナ国旗の黄と青色にちなみ、胸元にヒマワリとガーベラをあしらったTシャツを一枚2000円で14日まで販売する。ヒマワリは現地でも広く親しま

国内列島三島

企業のウクライナ支援策

企業	取り組み
ZOZO	チャリティTシャツを製作し、売上金を寄付
楽天グループ	現金やポイントで募金を受け付け
ファーストリテイリング、富士フィルムホールディングス、資生堂、富士通	義援金などを寄付
NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク	日本からの国際電話やSMSに送料を無料に

れ、ガーベラには「希望」などの花言葉がある。平和運動の象徴とされる「ピース」をイメージした子ども向けも用意した。

2月28日にホームページで販売を始めてから3月7日までに11万枚超が売れた。2億3千万円を超える売上金は全て寄付し、現地

「CEO」に 新庄氏起用

日ハム、食料ECサイト

日本ハムは7日、自社商品や北海道産の食材を取り扱った電子商取引(EC)サイト「ミートフル」を4月上旬から立ち上げると発表した。業者を介さず顧客と直接接点を持つのが狙い。プロ野球日本ハムの新庄剛

は、ウクライナからの避難民受け入れに協力する動きも出てくる。ドイツのカウント「ドン・キホーテ」を運営するパン・パシフィック・インターナショナルホールディングスは、避難民1000世帯を受け入れ、住居と就業機会の提供、生活面の支援を検討する。

ウクライナからの避難民受け入れに協力する動きも出てくる。ドイツのカウント「ドン・キホーテ」を運営するパン・パシフィック・インターナショナルホールディングスは、避難民1000世帯を受け入れ、住居と就業機会の提供、生活面の支援を検討する。

日本ハムのCEO(チーフ・エンターテインメント・オフィサー)に迎える。新庄剛志監督は「CEO(チーフ・エンターテインメント・オフィサー)に迎える。新庄剛志監督は「CEO(チーフ・エンターテインメント・オフィサー)に迎える、発信強化を図る。

ミートフルでは北海道のワインやビール工場と連携し、肉とお酒のセットやソーシングの手作りキットなどEC専用の商品を提供する



新庄剛志監督は「CEO(チーフ・エンターテインメント・オフィサー)に迎える。新庄剛志監督は「CEO(チーフ・エンターテインメント・オフィサー)に迎える、発信強化を図る。

県が女性起業家を応援 オンラインでコンテスト

オンラインで11日にコンテスト

【四日市】三重県は11日、女性起業家を応援するコンテストをオンライン開催する。同コンテストは、県内外のスタートアップ、大手・中堅企業などの交流を通じて新しいイノベーション

を創出し、さらなる成長を図る狙い。三重県出身の女性起業家による基調講演の後、6人の女性起業家がビジネスプランを披露する。時間は午後1時半から4時半まで。参加費は無料。オンライン視聴者を募集



食品ロス削減を目指し、防災食などをリメイクした「サスティナブル弁当」

【四日市】プラントホテル(本社四日市市西新地、佐野貴信社長)は7日、日本トランスシティ(本社四日市市)の防災食を「サスティナブル弁当」としてリメイクし、日本トランスシティ従業員に提供した。賞

味期限の間に迫った防災食を有効活用することで、食品ロスの削減につなげた。公益社団法人日本非常食推進機構(四日市市や社会福祉法人四季の里みのり工房(同)との連携で実現した。

また、プラントホテルは「サスティナブル弁当は、「アルファ化米」の五目ご飯をはじめ、煮崩れして店頭販売できなくなったパッパおでんをリメイクしたポテトと卵の和風サラダ、市場流通しにくい傷付きの新鮮な卵を使っただし巻き玉子など、食材を有効活用し調理した6品が入っている。アルファ化米は日本ト

「シャウエッセン」などスーパーで扱う商品は販売しない予定。新規事業として他に、食物アレルギーに対応したサービスも開始した。ウェブサイトで管理栄養士に無料で相談できる他、今後アレルギーに対応した食品を販売する。東京府内で開かれた記者会見で、畑秀秀社長は新庄氏の起用について「日本ハムが自由な発想で挑戦し続けるために就任してもらった」と説明。新庄氏は「エンターテインメントを作り上げるのは得意。宣伝部長としてタンパク質について学んで、選手や子どもたちに伝えていきたい」と意気込

手動式スライドラック開発

工場・倉庫向け棚製造の「ゴーリキ」

工場・倉庫で材料や製品を保管する棚(ラック)の製造を展開するゴーリキ(本社伊勢市大湊町1-15の10、強力雄社長、電話0596-336-2104)は、天井クレーンを使う荷役作業現場向けに手動式スライドラックを開発した。長尺重量物を4段まで積み重ねることができ、ハンドルを回すことで棚が左右にせり出す仕組みで、安全性の向上につなげられる。従来の電動式と比べ、コストを3分の1程度まで抑えた。受注生産による自由設計で、さまざまなサイズ、重量の収納物に対応する。初年度10台の販売を見込む。(三重・片桐芳樹)



手動式のスライドラック「GSH」

今回、「より安価な製品を提供したい(強力雄社長)との思いから、リユニアルする形で手動式を開発した。製品名は「GSH」。2010年ごろにさまざまな長さに対応し、収納物を受けるアーム(一本当たりの耐荷

重100kg)し、動画配信サイトのユーチューブで配信する。申し込みは「女性起業家応援事業」のコンテストサイトから。期限は9日午後1時半。問い合わせは同コンテスト運営事務局(電話059-329-5407)まで。

長尺重量物に対応 10初年度販売



●三重支社
津市栄町4の255
津栄町三交ビル
3階

電話 059(228)2545
FAX 059(271)6311

●四日市支局
四日市市中浜田町4の16
ロイヤルマンションHAMADA
208号

電話 059(354)6116
FAX 059(329)5333

ウクライナ影響問題で 百五銀が相談窓口設置

【三重】百五銀行は7日、支店、各出張所、パーソナルローンのウクライナ侵攻に伴う影響を直接・間接的に受けた事業者に対応する相談窓口を設置した。また、「資金繰り支援資金(国際情勢関連)」の取り扱いを開始した。

相談窓口は、平日午前9時から午後3時まで(一部重1000の数を増やすことで、容易に耐荷重を増やすことができる。引き出し用の棚は、奥行最大80センチ、保管する長尺重量物に合わせた自由設計に対応する。

三十三銀も全営業店で

【四日市】三十三銀行は7日、ロシアによるウクライナ侵攻の影響を受けた事業者を支援するため、「緊急特別相談窓口」を開設し、緊急対策融資の取り扱いを始めた。

相談は全営業店(ローンプラザ除く)と、本店で受け付けている。対応時間は営業店が平日の午前9時から午後3時、本店が午後5

防災食をリメイク 日本トランスシティに弁当提供

【四日市】プラントホテル(本社四日市市西新地、佐野貴信社長)は7日、日本トランスシティ(本社四日市市)の防災食を「サスティナブル弁当」としてリメイクし、日本トランスシティ従業員に提供した。賞味期限の間に迫った防災食を有効活用することで、食品ロスの削減につなげた。公益社団法人日本非常食推進機構(四日市市や社会福祉法人四季の里みのり工房(同)との連携で実現した。

また、プラントホテルは「サスティナブル弁当は、「アルファ化米」の五目ご飯をはじめ、煮崩れして店頭販売できなくなったパッパおでんをリメイクしたポテトと卵の和風サラダ、市場流通しにくい傷付きの新鮮な卵を使っただし巻き玉子など、食材を有効活用し調理した6品が入っている。アルファ化米は日本ト



グルメサンド、フエアのパン

中部経済新聞Web企画
企業立地特集

BCPに! 攻めの設備投資に!

全国の主要な企業用地(工業団地・オフィス・商業用地)の詳細な情報が一目でわかる!
魅力的な物件を多数掲載しています。
貴社のビジネスにぜひにご活用ください。

様々な製品の生産に対応!
立地、価格ともに好条件の物件多数

コールセンター、ICT拠点、地方ランチ
多様な利用方法が可能な好物件満載

工業団地 オフィス・商業用地

詳しくは ▶ <https://www.chukei-news.co.jp/business-location/>

掲載に関するお問い合わせは
中部経済新聞社 企画開発局広告部
TEL: 052-561-5213

軟包装デジタルグラビア印刷
FUJIMICO

◆ 食品パッケージの小ロットに対応します
2,000m から対応可能

◆ デジタル印刷では難しいとされる白の隠蔽性を実現しました
白印刷を水性グラビア印刷することでグラビア同等の隠蔽性を実現

◆ 小ロット / 付加価値 / 一般のグラビアでは不可能なサイズ等でパフォーマンスを発揮します
1ロールに複数のデザインを配置可能、アイデア次第で商品企画の幅が広がります

おいしいをつつお
フジトク

富士特殊紙業株式会社
〒489-0071
愛知県瀬戸市曙町3-143
TEL: (0561)86-8511
<http://www.fujitoku.net/>

手動式スライドラック開発

工場・倉庫向け棚製造の ゴーリキ

長尺重量物に対応

初年度販売
10台見込む

工場・倉庫で材料や製品を保管する棚（ラック）の製造を展開するゴーリキ（本社伊勢市大湊町1125の10、強力雄社長、電話0596・36・2104）は、天井クレーンを使う荷役作業現場向けに手動式スライドラックを開発した。長尺重量物を4段まで積み重ねることができ、ハンドルを回すことで棚が左右にせり出す仕組みで、安全性の向上につなげられる。従来の電動式と比べ、コストを3分の1程度まで抑えた。受注生産による自由設計で、さまざまなサイズ、重量の収納物に対応する。初年度10台の販売を見込む。（三重・片桐芳樹）

天井クレーンで荷役する工場や倉庫では、資材や製品を平面的に並べるため、保管場所の面積が広くなりがちだった。立体的に保管できるスライドラックは、省スペース化とともに、ラ

ックで整理整頓することで品質管理や安全性の確保に寄与する。これまで同社は、電動式タイプを製品化し、自動車部品メーカーの資材置き場などに採用されている。



手動式のスライドラック「GSH」

今回、「より安価な製品を提供したい」（強力社長）との思いから、リニューアルする形で手動式を開発した。製品名は「GSH」。2〜10段などさまざまな長さに対応し、収納物を受けるアーム（1本当たりの耐荷

重1トン）の数を増やすことで、容易に耐荷重を増やすことができる。引き出し用の棚は、奥行き最大80センチで、保管する長尺重量物に合わせ自由設計に対応する。

棚が左右両側にせり出すため、建屋中央など柔軟なレイアウトも可能だ。現在、本社工場内に見本を置き、動作を体験できるようにしている。

